

発行 小田原市役所 編集 広報課 (☎33-1261) 〒250 小田原市荻窪300番地



## 休日急患診療所で 毎日準夜間診療 12月からスタート

休日等の医療不安の解消を  
目指して、今年八月から小田  
原医師会・薬剤師会の協力を  
得て、試行的に土曜・日曜、  
祝日に準夜間診療を行ってき  
ました。さらに十二月からは、  
休日ばかりでなく、平日にも  
準夜間診療を開始することに  
なりました。

休日や平日の夜間に急病に  
なってお困りの場合に、ご利用  
ください。

《準夜間診療の内容》  
◆診療科目 内科・小児科  
◆受付時間 午後七時～十時  
☎331838  
市民健康課  
問い合わせ

都市計画下水道と公園を次  
のように変更しましたのでお  
知らせします。

なお関係書類を縦覧してい  
ますので、ご希望の方は市役  
所都市計画課までお越しくだ  
さい。

◆都市計画下水道  
○酒匂川流域下水道の排水区

## 都市計画下水道・公園 変更のお知らせ

域に国府津駅以東の市街化  
区域を追加し、国道一号に  
流域下水道の幹線を位置付  
けました。

○第二号公共下水道(左岸処  
理区)の排水区域に国府津  
駅以東の市街化区域を追加  
し、幹線管まよの追加、廃  
止等を行いました。

○第三号公共下水道(右岸処  
理区)の排水区域から蓮正  
寺の一部を除外し、幹線管  
まよの廃止、延長変更等  
を行いました。

◆都市計画公園  
○現在の「小田原市緑化セン  
ター」を拡張し、緑化推進  
の拠点、市民のレクリエー  
ション拠点として機能する  
ように、「小田原フラワース  
ーデン」を追加決定しました。  
◆問い合わせ 都市計画課計  
画係 ☎331571

特集・見直そう伝統工芸 4-5面



## さわやかエプロンサービス

### 12月から お年寄り・障害者のお手伝いを

市では、十二月一日から、  
お年寄りや障害のある方のい  
る家庭への援助を充実させる  
ため、高齢者生きがい事業団  
において「さわやかエプロン  
サービス事業」を開始するこ  
とになりました。

この事業は、市が高齢者生  
きがい事業団へ委託して行  
うもので、ヘルパー(愛称さわ  
やかさん)がお年寄りや心身  
に障害のある方のいる家庭を  
訪問して家事などの手助けを  
するものです。

◆対象世帯  
①日常生活を営むのに支障の  
あるお年寄り(おおむね六  
十五歳以上)のいる世帯  
②重度の身体障害者のいる世  
帯  
③重度の心身障害児(十八歳  
以上の精養、重症心身障害  
者を含む)のいる世帯  
◆サービスの内容  
①食事の世話 ②衣類の洗  
濯・補修 ③居住等の掃除・  
整理整頓 ④身の回りの  
世話 ⑤生活必需品の買  
物 ⑥医療機関等との連絡  
・通院や外出の介助など

区分	生活保護法による非保護世帯	負担額	
A	生活保護法による非保護世帯	0円	
B	生計中心者の前年の 所得税課税世帯	非課税	0円
C		9,600円以下	200円
D		9,601～32,400円	350円
E		32,401～42,000円	500円
F		42,001円以上	650円

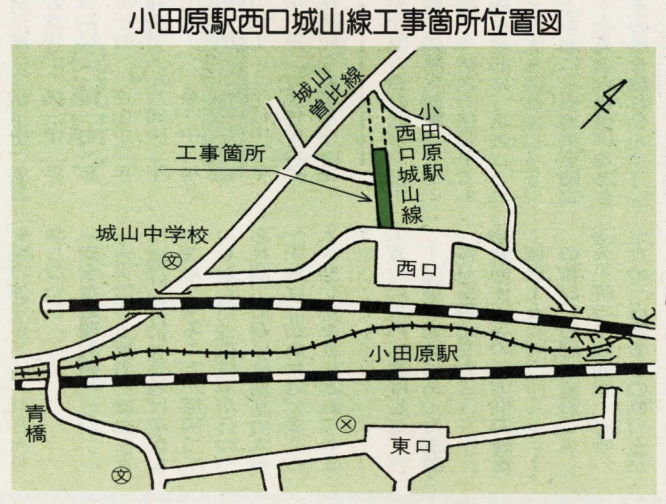
派遣回数と時間帯  
○月曜日から土曜日までの午  
前九時から午後五時まで。  
ただし必要に応じて午後七  
時まで延長することができ  
ます。日曜日、休日及び年  
末年始は休み  
○時間 一日六時間以内、一  
週十八時間を限度とします  
○派遣回数 世帯の状況や希  
望によって決定します  
◆利用料金 生計中心者の前  
年度の所得税額により、一  
時間当たりの利用者負担額  
は表のとおりになります。  
◆申込み及び問い合わせ  
○社会課老人福祉係 ☎331  
864

## 小田原駅西口城山線 道路工事のお知らせ

都市計画道路小田原駅西口  
城山線は小田原駅西口広場か  
ら東城山管比線までの百八  
十メートル(現在供用開始部  
分を含む)です。このうち、  
西口広場から約百メートルの  
間を来年三月までの工期で工  
事を行います。

この路線は小田原駅西口に  
通じ、交通量の多い歩車道分  
離を必要とする生活道路です。  
☎331544

全線完成後は車道七・五メ  
ートル、片側歩道四メートル  
となり、交通混雑の緩和及び  
歩行者の安全が図れます。  
工事中は、歩行者の通路は  
確保し、通常片側車両通行、  
一時的に全面車両通行止めと  
なります。何かとご不便をお  
掛けしますが、みなさんのご  
理解とご協力をお願いします。  
◆問い合わせ 道路課街路係  
☎331544



ヘルパー  
さわやかさん  
募集します

○福祉課厚生係 ☎33146  
田原市城山二一五  
(社会福祉センター二階)  
☎350210

◆応募資格 福祉活動に理解  
と情熱をお持ちで、家事の  
できる健康な女性。年齢は  
問いません。  
◆活動時間 月曜日から土曜  
日の午前九時から午後七時  
まで。ただし曜日、時間に  
ついては相談に応じます。  
◆手当 ①午前九時～午後  
五時 時給七百四十五円  
②午後五時～七時 時給九  
百三十円  
◆問い合わせ 高齢者生きが  
い事業団 ☎350210  
募集します。

- 箱根物産デザインコンクール  
◆場所 市民会館3階小ホール  
◆内容 新製品の展示  
◆主催 箱根物産デザインコンクール協議会
- 伝統工芸品展示会  
◆場所 市民会館3階ロビー  
◆内容 和室コーナー、展示コーナーにて伝統工芸品  
の展示と美演(象がん・奇木・漆器・組木)  
◆主催 小田原市
- 即売会  
◆場所 市民会館1階ロビー  
◆主催 箱根物産連合会

## 木工まつり

～小田原地方の木製品～

12月1日(金)～3日(日)  
午前9時～午後5時

## さかなまつり

11日(土)・12日(日) ペンギンも来るよ

今年、さかなまつりは30  
周年を迎え、記念事業を行  
います。  
このさかなまつりは、消  
費者のみなさんに魚介類や  
水産加工品に対する認識を  
高めていただき、食生活の  
改善を図ります。

◆30周年記念事業の内容  
ペンギンアイランド、福  
引き抽選会、魚拓の作り  
方など  
◆問い合わせ 商工課商業  
係 ☎331511・水産  
課水産係 ☎229227

向上と水産業の振興を図る  
ことを目的として開催され  
ます。  
当日は、大変安く魚等の  
即売もありますので、お早  
めに会場へお越しください。  
◆日時 11月11日(土)・12  
日(日) 午前9時～午後5時  
◆会場 小田原市民会館  
◆主な内容  
生鮮魚介類の展示、参考  
料理・飾り料理の展示、  
水の彫刻の実演、さかな  
の映画上映、山王原大漁  
木遣唄、吹奏楽演奏、養  
殖魚・鑑賞魚の展示、料  
理・さかなのつくり方の  
実演

交通安全ポスターコンクール

市長賞に片山裕子さんの作品が

小田原市交通安全ポスターコンクールの審査会が、九月二十九日に行われました。このコンクールは、児童・生徒の交通安全に対する理解を深めてもらい、交通安全意識の高揚と交通事故防止を図ることを目的に、毎年開催されています。



片山さんの作品は公共施設等に掲示されます

井小小学校一年の片山裕子さん、警察署長賞に大窪小学校四年の豊田省吾君、教育長賞に富士見小学校四年の太田祥子さん、交通安全協会賞に久野小学校六年の中軽米えりさん、安全運転管理会賞に鴨宮中学校二年の中山淳子さんの作品が選ばれました。

片山さんの作品は印刷して、市内各小・中学校、幼稚園・保育園、その他の公共施設に配布し、みなさんに交通安全を呼び掛けていきます。

優秀賞 優良賞に入選された方々は次のとおりです。(敬称略)
針ヶ谷亮 大窪小二年
小川裕子 下中小二年
三浦典子 町田小三年
皆川すみ子 下曾我小三年
石井さなえ 城内小五年
吉岡弘泰 早川小五年
安井蘭子 富水小五年

11月のは「119番の日」です



これを一日平均にしますと119番のベルが三十三回以上も鳴ったことになりました。ダイヤル119番は、火災・救急の通報専用電話です。不要不急のときは使用しないようにしましょう。119番通報は、すべて消防署の通信指令室につながります。そのため通報するときには、単に町名だけでなく、「火事です!○○町○○番地の○○です。○○工場正門前です。台所から火が出て、今も燃えています。」というように、具体的な目標や状況を伝えると、消防車や救急車は早く到着できます。



秋の火災予防運動

おとなりにあげる安心 火の始末



十一月九日から十五日までの秋の火災予防運動が行われます。この運動は、昨年まで十一月二十六日から十二月二日までの間行われていたことが、今年から「119番の日」を運動の初日として、より一層効果的に行うこととなりました。

- ①天ぷら油による火災を防ごう。天ぷら油を揚げるときはその場を離れない。
②酸欠・不完全燃焼による事故を防ごう。燃焼器具は正しく使い、部屋の換気を注意する。
③火災を防ごう。5つのポイント
○寝たばこや、たばこの投げ捨てはしない。
○子どもには、マッチやライターで遊ばせない。
○家庭で起きている火災の原因と予防
○火災時の早期通報・初期消火、安全な避難
○地震の知識と対策及び起震車による震度体験
○申込み及び問い合わせ先 警防課予防係 ☎231255

「防火・防災教室の開催」

自治会・PTA及び事業所等の単位でお受けしています。お気軽にお電話ください。
◆主な内容
○家庭で起きている火災の原因と予防
○火災時の早期通報・初期消火、安全な避難
○地震の知識と対策及び起震車による震度体験
○申込み及び問い合わせ先 警防課予防係 ☎231255

定期監査の結果

総務部・市民生活部など

先に行われた定期監査について、監査委員から次のよう報告がありましたのでお知らせします。

◆監査の種類 地方自治法第一九九条第三項の規定による監査
◆監査の期間 平成元年六月二十七日から九月二十五日まで
◆監査箇所 総務部、市民生活部、都市整備部、建築部の各課等、会計課、公平委員会事務局、固定資産評価審査委員会事務局
◆監査の範囲等 主として昭和六十三年年度の事務事業の執行状況のうち、「収入事務」「支出事務」が適正かつ効率的に執行されているかを重点的に書類審査をするとともに、事情聴取

県よい歯の学校に

早川小学校が表彰を

十月十七日神奈川県歯科保健の児童のみなさんが入選しました。健康センター会館で開催された県学校歯科保健大会において、平成元年度神奈川県最よい歯の学校として、早川小学校が表彰されました。また、同時に行われた「歯の衛生に関する図画ポスターコンクール」では、本市の次

佳作 遠藤美紀(富水小)
◆三部(小学校五、六年)
◆二部(小学校三、四年)
◆一部(小学校一、二年)
優秀 牧野恵実(前羽小)
優良 古矢美由紀(大窪小)

ご参加ください

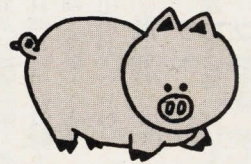
人権問題を考える講演会

私たちは、一人ひとりが人格を認められ尊重される幸せ

参加ください。
◆日時 十一月十六日(水) 午後一時二十分～四時十分
◆会場 中央公民館ホール
◆演題 「明るい社会をつくるために」―人権・差別から解放をめざして―
○講師 愛知大学教授(元朝日カルチャー社長)平野一郎さん
○映画 「よみがえれ爽やかな人々」
◆問い合わせ 社会教育課 人教育係 ☎331711

農業まつり

11月25日～26日



小田原の農業について広く市民のみなさんに紹介し、理解を深めていただくために、農業関係団体の協力を得て、楽しい催物を行います。みなさんお誘い合わせの上、是非ご来場ください。
◆日時 11月25日(土)～26日(日) 午前9時～午後4時
◆主催 小田原市農業まつり運営委員会
◆問い合わせ 農政課農林係 ☎331494

小田原市 青果まつり



ふだん入場することのできない青果市場を、みなさんに開放し、生産・流通に関する理解を深めていただくために、市場関係者が一体となって小田原青果まつりを開催します。みなさんお誘い合わせの上、是非ご来場ください。
◆日時 11月19日(日) 午前9時30分～午後3時30分
◆主催 小田原青果まつり実行委員会
◆会場 小田原市公設青果地方卸売市場(酒匂978番地)
◆主な行事内容
野菜・果物等の展示・即売、消費者参加のせり売り、各種模擬店、子ども広場、文化展、おいしく楽しく健康コーナー、民謡・詩吟・詩舞、学童グループバンド・アマチュアバンド演奏、カラオケ大会、郷土芸能
◆後援 自治会総連合、小田原市農業共同組合、早川農業協同組合、生活改善推進団体六彩会、観光協会、地域婦人団体連絡協議会
◆問い合わせ 青果商業協同組合 ☎478101
◆主催 青果市場管理事務所 ☎451551

第39回創意くふう展と科学展

意欲に満ちた力作ばかり

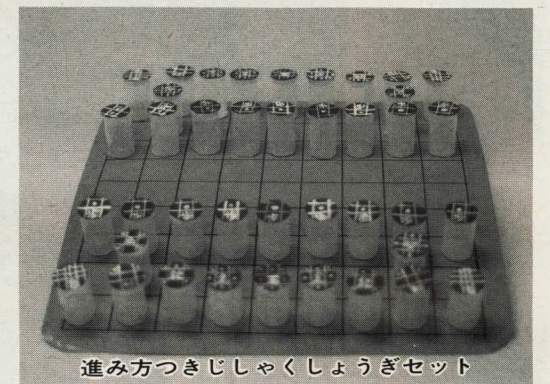
第三十九回のおだわら地方児童生徒創意くふう展覧会が、十月六日から三日間、小田原市児童生徒科学展覧会が十月五日から四日間、共に市民会館で開催されました。



力作が並ぶ科学展会場



ピカピカ手さげランプ



進み方つきじしゃくしょうぎセット

○白山中学校
《科学展》
◆教育委員会教育長賞
○液体の振動(福山由起子、吉田文、太田さなえ、泉中三年)

市税等の納付は口座振替で

平成元年分の給与の支払を行っている源泉徴収義務者を対象に、年末調整などについての説明会を開催

今月の納税
固定資産税
都市計画税
第3期分
納期限は11月30日(木)です

小田原競輪開催に伴う
周辺道路総合交通規制日
11月
9日(木)
10日(金)
11日(土)
12日(日)
13日(月)
14日(火)

30回目を迎える小田原さかなまつり
開催協議会の会長を務める
廣澤富正さん(69歳)
小田原のさかなまつりが三十回を迎えることができたのは「漁業関係者、特に鮮魚商の方たちの大きな協力と市民みなさんの支持があったからこそ」と、また小田原は文化・観光都市として発展していますが「もともと漁師のまち。小田原の人はやはり魚が好きなのですね」とこやかに話してくれました。



さかなまつりは、魚介類や水産加工品のPRと普及を図り、消費者の食生活の向上を目指そうと始められたものです。
水族館からベンギンを呼んで忙しい毎日を送っておられます。
朝は早く、午前六時半からのせりに合わせて「毎日六時には本町にある自宅を出ます」。趣味は「特にならぬ」。趣味は「特にならぬ」。

年金受給者の届出先が変更
国民年金の老齢年金、通算老齢年金、老齢基礎年金等を受けている方にお知らせします。
届出先が変更したとき又は年金の受取先を変更したとき十四日以内に届出受給権者住所・支払機関変更届を提出してください。

Table with columns: 引取場所, 時間, 引取場所, 時間. Lists collection points for dog and cat fees across various locations like 根府川, 早川, 市役所, etc.

飼えなくなった犬猫の引取日
生活環境課 ☎33-1486
保健所環境衛生課 ☎22-3135
注意 停車時間は10分、印鑑を忘れずに

# 伝統的な工芸品で 毎日の暮らしに潤いを

## 今月は 伝統的工芸品月間

### 豊富な木材の恵みを受けて

小田原漆器、寄木細工などの名前を聞いたことがある方や、その製品を持つていらつしやる方も多いことでしょう。小田原には、これらのほかにも風土と生活の中で育まれてきた伝統的な工芸品がいくつもあります。今月は「伝統工芸品月間」でもありますので、通産省から伝統的工芸品として指定されている小田原漆器、寄木細工を始めとする郷土の伝統的な工芸品をご紹介します。これを機会に郷土の伝統工芸品の良さを直視し、生活の中により多く取り入れて、暮らしを潤いのあるものにしましょう。

古来の技術を受け継ぎ発展させ、現在の生活に合う数々の食卓用品が盛んに作られています。

#### 木の色を生かす 寄木細工

寄木細工は、箱根細工の代名詞的なものとして大変によく知られています。この技法は、江戸時代末期に箱根の畑宿で創始されたもので、明治の初めのころに現在の連続模様で構成する小寄木として確立されました。

一定の形に切った、たくさんの木片を寄せて、紋様のあつた板たねいたを作ります。製品としては、種板を特種なかなんで薄く削って箱など

の表面を飾ったもののほか削らない種板をムクのまま器などに加工したものがあつます。樹木が持つ白色、灰色、茶色といった自然の色合いと木肌を生かすものですが、切る寸法は正確さや接着技術などに高度な熟練が必要とされま

#### 木を使った絵画 木象がん

明治二十五年ごろに白川洗石という人が始めたといわれています。

色合いの異なる木材を二枚重ねにして、デザインに合わせた木工用ミシンのこぎりでひき抜き、上の木材と下の木材とをいれかえてはめこむ工程を繰り返して種板を作ります。これを特種かなで薄く削り、箱などの表面を飾ります。デザインとしては風景画や花鳥画などが多く作られています。自然の樹木を極めて精巧に絵画風に表現するという技法は、木材の選択、加工に高度な熟練と経験を必要とします。

#### 木の立体パズル 組木細工

明治二十年ごろに山中常太郎という人が創始したもので、木片を止め金具を用いず組み立てたり解体することができるといわれています。

形は、木片を組み合わせて五重塔などの日本建築、猫などの動物、スポーツ選手を始めとして、近年は球形、角形、ダイヤ形などの抽象的なものも作られています。木片を加工するときには寸法の精度に極めて高度な技術要求されます。

#### 現在は抽象的なもの が多くなりました 組木



#### 木象がん

▼ここまでに10の工程を経ています。

▼1つを作るのに1か月から2か月かかります

#### 漆器

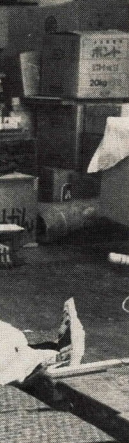
小田原の伝統的な工芸品という、まず木製品が頭に浮かびます。これは、樹林の種類が多さで日本屈指の地域である箱根山で入手できる材料を加工したものです。木目を生かしたお椀やお盆を作る小田原漆器、たくさんの種類の木を組み合わせて木材本来の色で幾何学模様を作る寄木細工、色の異なる木材

#### 木目の美しい 小田原漆器

小田原漆器の特徴は、主に

この漆器の起源は室町時代の中ごろにまでさかのぼることができます。箱根山中の樹木を材料に、ろくろを使って

#### 寄木



#### 技を伝えるために

#### 工程見本品の制作を 技術者に委託して

工芸品の完成した姿は知っていても、それがどのような手順で作られるのかはあまり知られていませんし、知る機会もあまりありません。そこで、製品の製作工程を示す見本品の製作を委託し、それを展示して、みなさんに理解を深めていただく一助としてしようというものです。

## あしらせ

- は年4・80%
- 申込先 商工課
- ◆中小企業歳末資金
- 運転資金 貸付限度額500万円 返済期間6か月以内 年4・50%
- 申込先 小田原信用金庫
- ※融資制度に併せて信用保証料の補助制度も行っていきますので、ご利用ください。
- ◆問い合わせ 商工課商業係 ☎15111

#### 高齢化社会 認識講演会

市では、ゆとりと調和のある人間味あふれた社会を築くために、高齢化社会に対する認識を持っていただくよう、キャンペーンを実施中です。この一環として、次のとおり講演会を開催します。

- ◆日時 11月17日(金)午後1時～3時
- ◆場所 保健センター
- ◆内容 活力とうるおいのある長寿社会をめざして
- ◆講師 横浜市立大学教授 越智見さん
- ◆定員 200人
- ◆申込み 社会課高齢化社会担当 ☎1842(まで)申込みを。

#### 市融資制度の ご利用を

市内の中小企業者を対象に融資を行っていますのでご利用ください。

- ◆中小企業小口資金
- 運転資金 貸付限度額300万円 返済期間4年以内(6か月措置を含む)
- 設備資金・運転設備併用資金 貸付限度額500万円 返済期間5年以内(6か月措置を含む)

#### 農地転用の申請は 12月5日までに

市街化調整区域内の農地転用許可申請・農地法第三条第一項許可申請(農地のまま取得及び借受けする場合)・農地法第二十条第六項の通知(小作地の合意解約)・贈与税及び相続税の納税猶予に関する適格証明願については、12月5日(火)に受付を締め切ります。なお、市街化区域内の農地法の届出については従来どおりです。

## 伝言板

- ◆問い合わせ 農業委員会事務局 ☎1749
- ◆問い合わせ 小田原税務署 総務課 ☎4511
- ◆問い合わせ 小田原税務署 西湘音楽 フェスティバル

# 鑄物



湯(溶けた金属)を流し込む一瞬が勝負

ご存じの小田原ちようちんは、徳川吉宗の時代に小田原宿の提灯屋甚五郎(ちようちんやじんごろう)という人が大雄山最乗寺の杉で作ったのが始まりだといわれています。折られたと小さくなり、携行に便利であったという理由のほか、神木を使っていたので旅の途中キツネやタヌキに化かされる恐れがないという理由もあり、旅をする人に盛

木材を用いた工芸品のほかにも、歴史と伝統に支えられた小田原独特の伝統的な工芸品として、おなじみの小田原ちようちん、色合いや音色の優れた砂張(さはり)鑄物を始めとする鑄物、この地方独特の足柄刺しゅう、江戸時代以来の伝統を持つ竹物指しなどがあります。

**全国的に有名な小田原ちようちん**

現在の浜町に、鍋町(なべちよう)という町名が残っているように、江戸時代、小田原では鑄物が盛んでした。この技術を受け継いで、現在も鑄物が作られています。

喚鐘(かんしょう)や銅鑼(どら)などは砂張工芸品とあって、銅に錫(すず)を二十パーセントから四十パーセント合金した材質で作られています。これは、もろいけれども色が白く硬くて、音色が優れています。

製品としては、鈴や書道具、茶花道具、仏具などが作られています。鑄造、加工、色上

# 技術と伝統に支えられて

自作の自家用の刃物で作ります

# 物指し



1ミリの4分の1まで目盛りをつけられます

江戸時代には大名が刺しゅう師を抱えていましたが、明治に入ると個々に工房を構えるようになり、広く普及しました。西洋文化の影響を受けて図案や色彩も洋風になり、小田原で作られた製品が外国に大量に輸出された時期もありました。しかし、第二次世界大戦を契機に技術者の高齢

げなど非常に高度な技術が必要とされます。

**伝統を今に伝える足柄刺しゅう**

市では、今年度の伝統工芸品技術保存事業として製作を委託し、作品を市役所二階の展示・広報ロビーに展示した後、天守閣に展示・保存します。

江戸時代には大名が刺しゅう師を抱えていましたが、明治に入ると個々に工房を構えるようになり、広く普及しました。西洋文化の影響を受けて図案や色彩も洋風になり、小田原で作られた製品が外国に大量に輸出された時期もありました。しかし、第二次世界大戦を契機に技術者の高齢



足柄刺しゅうの作品(部分)

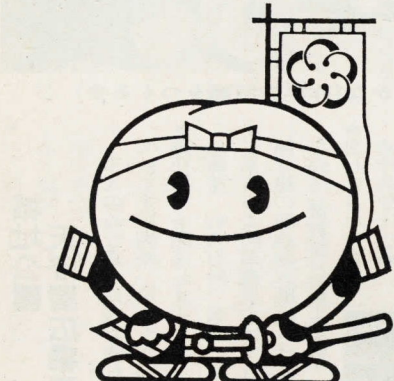
刺しゅう

刺しゅうは、はかし染めにした絹糸を用い、芯肉を高く入れて立体的に仕上げる大胆な手法を用いることです。

市では、今年度の伝統工芸品技術保存事業として製作を委託し、作品を市役所二階の展示・広報ロビーに展示した後、天守閣に展示・保存します。

刺しゅうは、はかし染めにした絹糸を用い、芯肉を高く入れて立体的に仕上げる大胆な手法を用いることです。

以上のような伝統的な工芸品産業は地域の産業として地域経済の発展と特色ある地域文化の向上に貢献してきました。しかし、社会の変化にもなって、後継者難、原材料の入手難、需要の減少、技術や技法が消滅する恐れといった課題を抱えています。



# 全国の伝統工芸品を一堂に

来年から行われる「ときめき小田原まつり」の中でも、七月二十二日から八月五日まで、メイン会場、全国から長い歴史と文化の中で培われ受け継がれている、伝統的工芸品を一堂に集める催しが開かれます。

この催しは、通産省から伝統的工芸品として指定を受けている加賀友禅や九谷焼といったものを集め、実演、展示、即売を行いますので、どうぞご期待ください。



市役所二階にある伝統的工芸品の展示コーナー

そこで市でもいろいろな対策を考え、それぞれの産業の振興と技術・技法の伝承に努めています。

**伝統工芸品の展示会を12月に**

毎年行われている箱根物産デザインコンクールに併せて、寄木、木象かん、漆器、組木の製作の実演、展示を行い、これらの品を広く紹介します。今年は十二月一日から三日まで、市民会館で開催する予定です。是非お出掛けください。

優れた技術を持っている方に作品の製作を委託してこれに展示・保存して、伝統技術を永く後世に伝えるとともに後継者の育成を図ります。木ぞうかん、寄木、組木、漆器、ちようちん、鑄物、ものさし、は天守閣に、足柄刺しゅうは市役所二階展示ロビーに展示しています。

**展示・保存のため制作を委託**

問い合わせは商工課(33-1513)までお気軽に

# ときめき小田原まつり

**女性セミナー 再就職講座**

子育てが一段落し、再就職を考えている方、是非ご参加ください。

日程 内容・講師  
○11月17日(金)「おかあさんが」

**パートタイマー 講演会を開催**

パートタイマーとして、是非知っておきたい知識について、分かりやすく解説します。奮ってご参加ください。

日時 11月8日(水)午後2時～4時  
場所 小田原労働センター

講師 宇都宮大学講師 松岡二郎さん  
参加料 無料  
申込み及び問い合わせ 小田原労働センター ☎3557

**再就職講座**

子育てが一段落し、再就職を考えている方、是非ご参加ください。

日程 内容・講師  
○11月17日(金)「おかあさんが」

**パートタイマー 講演会を開催**

パートタイマーとして、是非知っておきたい知識について、分かりやすく解説します。奮ってご参加ください。

日時 11月8日(水)午後2時～4時  
場所 小田原労働センター

講師 宇都宮大学講師 松岡二郎さん  
参加料 無料  
申込み及び問い合わせ 小田原労働センター ☎3557

**再就職講座**

子育てが一段落し、再就職を考えている方、是非ご参加ください。

日程 内容・講師  
○11月17日(金)「おかあさんが」

**税を知る週間**

11月11日～17日は

税は、私たちが豊かで安定した暮らしができるように国や地方公共団体が活動するための大切な財源です。生活の向上と安定を願う限り、どうしても負担しなければならぬ共同社会のいわば会費、それが税です。

そこで、このように重要な税について、その仕組みや使いみちを十分に理解した上で、正しい申告と納税をいただくため、国税庁では「税を知る週間」を設け、各種の行事を全国的に幅広く行っています。

小田原税務署でも税理士会、小田原支部等の協力を得て次の行事を行いますので、お気軽にご利用ください。

◎税の無料相談・宝石の無料鑑定

◆申込み及び問い合わせ 商工会議所 ☎21811

**商工会議所の検定試験**

珠算(4・10級)の検定試験を行いますので、希望者は商工会議所へ申込みを。

◆試験日 12月10日(日)  
◆受付 11月6日～11月20日

◆申込み及び問い合わせ 商工会議所 ☎21811

**第九 合唱参加者及び入場希望者を募集しています。**

◆日時 12月26日(火)午後7時開演  
◆会場 市民会館大ホール  
◆内容 ベートーベン/交響曲第九番「合唱」

◆申込み 合唱参加又は入場希望と記入の上、11月30日までにがきで申込みを。  
◆費用 無料  
◆申込先 県西湘地区行政センター県民課西湘音楽フェスティバル実行委員会事務局 〒250小田原市本町2-3-24 ☎21151 内線223

11月26日

### 子ども会文化祭

#### 活動成果を発表

小田原子ども会文化祭が、会が参加し、舞台、展示の両部門で日ごろの練習の成果を民館で開催されます。

この文化祭は、子ども会の文化活動の充実を図る目的で、友好都市の岸和田市からの出二宮尊徳生誕二百年を記念して始められ、今年で三回目を迎えます。

今回も二十六学区の子ども

（日）午前十時～午後四時  
 ◆内容と会場  
 ○舞台（合唱、劇など）  
 中央公民館二階ホール  
 ○展示（書道、絵画など）  
 中央公民館大会議室  
 ◆問い合わせ 青少年課育成係  
 ☎331724



## 小田原北条氏を学ぼう 郷土文化館で 研究講座を開催

郷土文化館では、小田原北条氏について学ぶ郷土研究講座を開催します。

◆対象 中学生以上一般の方  
 ◆定員 各講座五十人（定

現在、市では歴史公園として

◆日程・内容・講師  
 ○十一月十一日(土)「石垣山一夜城の歴史と伝承」  
 小田原城郭研究会代表・小笠原清さん  
 ○十一月十八日(土)「秀吉の小田原攻めと北条氏の秘宝」  
 市史編さん専門委員・岩崎宗純さん  
 ○十一月二十五日(土)「北条早雲東進の跡を追って」  
 郷土史家・山口貢さん  
 ◆会場 郷土文化館会議室  
 ◆時間 午後一時三十分～三時三十分

◆定員 五十人  
 ◆参加費 無料  
 ◆持参する物 筆記用具、弁当、水筒など  
 ◆申込方法 十一月四日(土)から受け付けます。郷土文化館へ直接又は電話でお申し込みください。定員になり次第締め切ります。  
 ◆問い合わせ 郷土文化館 ☎331377

### 歴史探究会も開催

郷土研究講座で学んだ小田原北条氏の話をもとに、国指定史跡の石垣山を訪ねる歴史探究会を開催します。

石垣山一夜城は、一五九〇年(天正十八年)に豊臣秀吉が小田原北条氏の小田原城を攻略したときに築いた居城で、現在、市では歴史公園として

◆定員 五十人  
 ◆参加費 無料  
 ◆持参する物 筆記用具、弁当、水筒など  
 ◆申込方法 十一月四日(土)から受け付けます。郷土文化館へ直接又は電話でお申し込みください。定員になり次第締め切ります。  
 ◆問い合わせ 郷土文化館 ☎331377

◆定員 五十人  
 ◆参加費 無料  
 ◆持参する物 筆記用具、弁当、水筒など  
 ◆申込方法 十一月四日(土)から受け付けます。郷土文化館へ直接又は電話でお申し込みください。定員になり次第締め切ります。  
 ◆問い合わせ 郷土文化館 ☎331377

◆定員 五十人  
 ◆参加費 無料  
 ◆持参する物 筆記用具、弁当、水筒など  
 ◆申込方法 十一月四日(土)から受け付けます。郷土文化館へ直接又は電話でお申し込みください。定員になり次第締め切ります。  
 ◆問い合わせ 郷土文化館 ☎331377

◆定員 五十人  
 ◆参加費 無料  
 ◆持参する物 筆記用具、弁当、水筒など  
 ◆申込方法 十一月四日(土)から受け付けます。郷土文化館へ直接又は電話でお申し込みください。定員になり次第締め切ります。  
 ◆問い合わせ 郷土文化館 ☎331377

## 版画で年賀状を作ろう やさしい 図書館 版画をつくる会

図書館では「やさしい版画をつくる会」を開催します。多色刷りの版画で年賀状を作ってみませんか。より多くの人に参加していただくために、今年は一回に分けて行います。

奮ってご参加ください。

◆日時 十二月三日(日)と十日(日)の二回 午前九時～十一時三十分

◆会場 図書館二階会議室  
 ◆対象 小学校三年生～六年生  
 ◆定員 各回四十人  
 ◆講師 勝亦順子さん(図書館児童文化専門委員・芦子小学校教諭) 西側恭二さん(東富水小学校教諭) 広田始さん(下曽我小学校教諭)

◆材料費 五十円(当日持参)  
 ◆用意するもの 彫刻刀、ものさし、フェルトペン(下書き用)、手ふき  
 ◆申込み及び問い合わせ 申込みは電話でお申し込みください。郷土文化館 ☎331377

◆集合・解散 早川駅に午前九時三十分集合、入生田駅で午後三時ごろ解散  
 ◆講師 小田原城郭研究会代表・小笠原清さん  
 ◆対象 小学校四年生以上一般の方

◆定員 五十人  
 ◆参加費 無料  
 ◆持参する物 筆記用具、弁当、水筒など  
 ◆申込方法 十一月四日(土)から受け付けます。郷土文化館へ直接又は電話でお申し込みください。定員になり次第締め切ります。  
 ◆問い合わせ 郷土文化館 ☎331377

◆定員 五十人  
 ◆参加費 無料  
 ◆持参する物 筆記用具、弁当、水筒など  
 ◆申込方法 十一月四日(土)から受け付けます。郷土文化館へ直接又は電話でお申し込みください。定員になり次第締め切ります。  
 ◆問い合わせ 郷土文化館 ☎331377

◆定員 五十人  
 ◆参加費 無料  
 ◆持参する物 筆記用具、弁当、水筒など  
 ◆申込方法 十一月四日(土)から受け付けます。郷土文化館へ直接又は電話でお申し込みください。定員になり次第締め切ります。  
 ◆問い合わせ 郷土文化館 ☎331377

## 城址公園 天守閣広場で 菊花展

市民のみなさんに親しまれています恒例の「第三十九回菊花展」を開催します。

毎年、約八百鉢の菊が一堂に集まるこの菊花展では、五鉢一組の競技花、懸崖(けんがい)、盆栽など長年菊作りをしてきた方たちの作品をはじめ、市内の小中学生のみなさんが一年間、丹精を込めて育てあげた菊なども展示されます。お誘い合わせの上、是非ご覧ください。

◆会期 十一月三日(金)～十五日(水)  
 ◆時間 午前九時～午後四時三十分

◆会場 中央公民館 尊徳記念館  
 ◆学習内容 別表のとおり  
 ◆対象 今までに教育委員会主催の熟年大学を受講したことがない市内在住の六十歳以上の方で、なるべく全日程に出席できる方  
 ◆期間 十一月三十日(木)～十二月二十一日(水) (全十回)  
 ◆定員 五十人

◆定員 五十人  
 ◆参加費 無料  
 ◆持参する物 筆記用具、弁当、水筒など  
 ◆申込方法 十一月四日(土)から受け付けます。郷土文化館へ直接又は電話でお申し込みください。定員になり次第締め切ります。  
 ◆問い合わせ 郷土文化館 ☎331377

◆定員 五十人  
 ◆参加費 無料  
 ◆持参する物 筆記用具、弁当、水筒など  
 ◆申込方法 十一月四日(土)から受け付けます。郷土文化館へ直接又は電話でお申し込みください。定員になり次第締め切ります。  
 ◆問い合わせ 郷土文化館 ☎331377

◆定員 五十人  
 ◆参加費 無料  
 ◆持参する物 筆記用具、弁当、水筒など  
 ◆申込方法 十一月四日(土)から受け付けます。郷土文化館へ直接又は電話でお申し込みください。定員になり次第締め切ります。  
 ◆問い合わせ 郷土文化館 ☎331377

◆定員 五十人  
 ◆参加費 無料  
 ◆持参する物 筆記用具、弁当、水筒など  
 ◆申込方法 十一月四日(土)から受け付けます。郷土文化館へ直接又は電話でお申し込みください。定員になり次第締め切ります。  
 ◆問い合わせ 郷土文化館 ☎331377

◆定員 五十人  
 ◆参加費 無料  
 ◆持参する物 筆記用具、弁当、水筒など  
 ◆申込方法 十一月四日(土)から受け付けます。郷土文化館へ直接又は電話でお申し込みください。定員になり次第締め切ります。  
 ◆問い合わせ 郷土文化館 ☎331377

## CD音楽教養講座

図書館では、CD(コンパクト・ディスク)による音楽教養講座を開催します。今回は、ロマン派中期を代表する作曲家を取り上げ、作品に解説を交えて楽しんでいただきます。奮ってご参加ください。

◆プログラム(全4回) ①11月21日(火)メンデルスゾーン、オッフェンバック ②11月24日(金)ショパン、シューマン ③11月28日(火)リスト、ヴェルディ ④12月1日(日)ワーグナー、グノー

◆日時 十一月十九日(日) 午後一時三十分開会  
 ◆会場 足柄小学校体育館  
 ◆内容 善行青少年・育成功労者等表彰  
 ○中学生の主張発表(市内の中学十三校の代表の発表)  
 ○アトラクション(白山中学校吹奏楽部の演奏)  
 ◆主催 青少年問題協議会  
 ◆問い合わせ 青少年課 ☎331723

◆定員 五十人  
 ◆参加費 無料  
 ◆持参する物 筆記用具、弁当、水筒など  
 ◆申込方法 十一月四日(土)から受け付けます。郷土文化館へ直接又は電話でお申し込みください。定員になり次第締め切ります。  
 ◆問い合わせ 郷土文化館 ☎331377

◆定員 五十人  
 ◆参加費 無料  
 ◆持参する物 筆記用具、弁当、水筒など  
 ◆申込方法 十一月四日(土)から受け付けます。郷土文化館へ直接又は電話でお申し込みください。定員になり次第締め切ります。  
 ◆問い合わせ 郷土文化館 ☎331377

◆定員 五十人  
 ◆参加費 無料  
 ◆持参する物 筆記用具、弁当、水筒など  
 ◆申込方法 十一月四日(土)から受け付けます。郷土文化館へ直接又は電話でお申し込みください。定員になり次第締め切ります。  
 ◆問い合わせ 郷土文化館 ☎331377

◆定員 五十人  
 ◆参加費 無料  
 ◆持参する物 筆記用具、弁当、水筒など  
 ◆申込方法 十一月四日(土)から受け付けます。郷土文化館へ直接又は電話でお申し込みください。定員になり次第締め切ります。  
 ◆問い合わせ 郷土文化館 ☎331377

◆定員 五十人  
 ◆参加費 無料  
 ◆持参する物 筆記用具、弁当、水筒など  
 ◆申込方法 十一月四日(土)から受け付けます。郷土文化館へ直接又は電話でお申し込みください。定員になり次第締め切ります。  
 ◆問い合わせ 郷土文化館 ☎331377

## 市民文化祭

11月中旬からの行事

◆老人作品展  
 ◆日時 11月8日(水)～11日(土) 午前10時～午後5時(23日は休みです)  
 ◆会場 市民会館ロビー、展示室、小ホール  
 ◆会場 中央公民館ホール  
 ◆主催 小田原市連盟  
 ◆問い合わせ 社会教育課 ☎331711

◆市民書道展  
 ◆日時 11月22日(水)～26日(日) 午前10時～午後6時(23日は休みです)  
 ◆会場 市民会館ロビー、展示室、小ホール  
 ◆主催 小田原書道連盟  
 ◆問い合わせ 社会教育課 ☎331711

◆CD音楽教養講座  
 ◆日時 11月16日(木)～19日(日) 午前9時～午後6時  
 ◆会場 中央公民館大会議室  
 ◆主催 小田原きつつき会

◆CD音楽教養講座  
 ◆日時 11月16日(木)～19日(日) 午前9時～午後6時  
 ◆会場 中央公民館大会議室  
 ◆主催 小田原きつつき会

◆CD音楽教養講座  
 ◆日時 11月16日(木)～19日(日) 午前9時～午後6時  
 ◆会場 中央公民館大会議室  
 ◆主催 小田原きつつき会

◆CD音楽教養講座  
 ◆日時 11月16日(木)～19日(日) 午前9時～午後6時  
 ◆会場 中央公民館大会議室  
 ◆主催 小田原きつつき会

◆CD音楽教養講座  
 ◆日時 11月16日(木)～19日(日) 午前9時～午後6時  
 ◆会場 中央公民館大会議室  
 ◆主催 小田原きつつき会

## 図書館で映画会

◆日時 11月19日(日)午後1時30分(開場は1時)  
 ◆会場 図書館小劇場  
 ◆プログラム  
 ①べっかん鬼(人形劇) ②絵はなし(出演は中里文庫) ③いじわ  
 ◆定員 先着100人  
 ◆入場料 無料  
 ◆問い合わせ 図書館奉仕係 ☎241055(代)

## CD音楽教養講座

◆日時 11月19日(日)午後1時30分(開場は1時)  
 ◆会場 図書館小劇場  
 ◆プログラム  
 ①べっかん鬼(人形劇) ②絵はなし(出演は中里文庫) ③いじわ  
 ◆定員 先着100人  
 ◆入場料 無料  
 ◆問い合わせ 図書館奉仕係 ☎241055(代)

## CD音楽教養講座

◆日時 11月19日(日)午後1時30分(開場は1時)  
 ◆会場 図書館小劇場  
 ◆プログラム  
 ①べっかん鬼(人形劇) ②絵はなし(出演は中里文庫) ③いじわ  
 ◆定員 先着100人  
 ◆入場料 無料  
 ◆問い合わせ 図書館奉仕係 ☎241055(代)

## CD音楽教養講座

◆日時 11月19日(日)午後1時30分(開場は1時)  
 ◆会場 図書館小劇場  
 ◆プログラム  
 ①べっかん鬼(人形劇) ②絵はなし(出演は中里文庫) ③いじわ  
 ◆定員 先着100人  
 ◆入場料 無料  
 ◆問い合わせ 図書館奉仕係 ☎241055(代)

# 小学校体育大会

## 雨にも負けず選手は健闘

第二十二回小学校体育大会 六年生二千六百余人は、みが十月十一日、城山陸上競技場の声援を受けて健闘しました。各種目の一位の成績は次の中、参加した市内二十六校のとおりです。



雨でぬれたトラックを力走する選手たち

### 男子の部

- 百メートル 野口剛伸(下中) 13秒9
- 千メートル 廣石貴之(片浦) 3分12秒1
- 走り幅跳び 田呂丸真哉(酒匂) 4メートル55
- 走り高跳び 斉田賢宏(下中)、石黒輝昌(新玉)、瀬戸正国(国府津)、山上智宏(矢作) 1メートル20
- 女子の部
- 百メートル 友貞多美子(豊川) 14秒3
- 八百メートル 遠藤雅江(豊川) 2分35秒3
- 走り幅跳び 石川摩依(桜井) 3メートル74
- 走り高跳び 横山真弓(新玉) 伊瀬知英恵(矢作)、佐々木綾子(山王)、内藤亜紀(報徳)、鈴木牧(富水)、皆木麻理子(富水)、酒巻和代(東富水) 1メートル15
- ソフトボール投げ 窪田美奈子(富水) 40メートル76
- ※男子ソフトボール投げと男女・女四百メートルリレーは雨のため中止になりました。

## 西湘地区中学校新人

### 軟式庭球大会団体戦結果

- 平成元年度西湘地区少年少女(中学校)新人軟式庭球大会団体戦の結果が、九月二十四日(日)小田原城山庭球場で行われ、少年の部は橋中学校が、また少女の部は白山中学校がそれぞれ優勝しました。なお、少年・少女とも第三日(日)小田原城山庭球場で
- 準決勝 湯河原中2-0城山中
- 少女の部
- 準決勝 白山中2-0南足柄中
- 決勝 真鶴中2-1岡本中
- 三位決定戦 白山中2-1真鶴中
- 三位決定戦 岡本中2-0南足柄中

# 中学校対抗陸上競技大会

## 泉中学校が総合優勝飾る

第四十二回市中学校対抗陸上競技大会が、九月十日(日)に城山陸上競技場で行われました。総合成績と各種目の一位は次のとおりです。

- 二位 白山中 八十六点
- 三位 千代中 七十三点
- ◆男子の部
- 百メートル 向谷地一弘(酒匂) 11秒4
- 二百メートル 向谷地一弘(酒匂) 23秒7
- 四百メートル 荻野京介(城南) 52秒6(大会新)
- 八百メートル 瀬戸真也(泉) 2分6秒1
- 千五百メートル 瀬戸真也(泉) 4分26秒5
- 三千メートル 中島晃(泉) 9分56秒7
- 百メートルハードル 山崎高人(泉) 15秒1
- 低学年四百メートルリレー 白山中 48秒3(大会タイ)
- 八百メートルリレー 千代中 1分37秒2
- 走り高跳び 磯崎清彦(鴨宮) 1メートル72
- 走り幅跳び 堤将一(千代) 6メートル14
- 優勝 泉中 百一点

## 中高齢者や婦人の方へ

### 軽スポーツ教室

市教育委員会では、中高齢者や婦人に適した軽スポーツ教室を開催します。お気軽に参加してください。

- 日時 十一月十日(金) 十一月十九日(水)の毎週金曜日と水曜日(全六回)午後一時三十分～三時
- 会場 城山陸上競技場サントラック、トレーニングルーム
- ◆対象 家庭婦人及び中高齢者
- ◆募集人員 四十人(申込順)
- ◆参加料(スポーツ傷害保険料) 二百円(教室初日に集めます)
- ◆用意する物 運動靴(屋内屋外用)、タオル
- ◆申込み 十一月四日(土)から受け付けます。電話で体育課までお申込みを。
- ◆問い合わせ 体育課体育係 ☎1733

## 奮って参加を 市民 北志賀電王スキー場 スキー教室

小田原スキー協会では、スキー教室の参加者を募集します。場所は北志賀電王スキー場です。全日本スキー連盟公認指導員が初心者から上級者までレベルに合った指導を行います。

- ◆コース(一般・競技コース) ※希望者には競技講習会も行います。
- ◆日程 十一月二十九日(金) 夜、一月三日(水) 朝
- ◆定員 百十人
- ◆参加費 四万八千円(朝・夕二食付き、バス代、講習料)
- ◆申込み 十一月三日(祝)から小田原スキー協会事務局(松浦スポーツ内) ☎241

## 参加しよう ロードレースと 長距離記録会

市陸上競技協会では、市教育委員会と市体育協会の後援で長距離記録会とロードレース(チームレース)を開催します。奮って参加ください。

- ロードレース(チームレース) 十一月十三日(日) 十二月十七日(日) 午前九時受付、九時三十分開会式、十時競技開始
- コース 大同毛織小田原工場周辺
- ◆種目 中学生の部、一般の部、女子の部
- ◆チーム編成 事業所、学校地区単位で二チーム三～五人で編成
- ◆申込期限 十一月三十日

## 総合10位に

第四十回県総合体育大会で小田原市は昨年の総合第三位から残念ながら総合十位の成績に終わりました。しかし、青年の部では、バドミントン、バスケットボール、バレーボール女子の三種目に優勝しました。なお、これらチームは今年に東京で開催される全国青年大会に県代表として出場します。

## 市民スポーツ・レクリエーションの集い

行事名	内容	日時	会場	対象	人員	会費	申込先	主催
ジョギングをしよう	走る楽しさと健康増進	毎日曜日 午前8時	旧市役所跡	一般	制限なし	無料	会場に時間までに集合	小田原市会
民謡の集い	民謡を初歩から指導し、参加者相互の親睦を図る	11月12日(日) 26日(日) 午後7時～9時	小田原スポーツ館	一般	制限なし	300円	会場に時間までに集合 譲原キヨ宅 ☎(48)0665	小田原市会
辻堂海浜公園と辻堂古道を歩く会	歩くことによって健康・体力づくりを図る	11月12日(日) 午前8時	小田原駅東口集合	市民	制限なし	実費(弁当水筒を持参)	会場に時間までに集合 武井治雄宅 ☎(22)8506	小田原市会

### ときめき小田原まつり

## 市制50周年記念 人口当てクイズ

来年度からの「ときめき小田原まつり」のプレイベントの一つとして、市と小田原郵便局では、たまたま市制50周年記念人口当てクイズを、次の要領で実施しています。

市制50年という小田原の歴史に残る数字を、家庭で学校でみんなで予測してみませんか。

◆問題 平成2年(来年)12月20日(市制50周年記念日当日)の小田原市の人口は何人でしょう。

◆応募方法 官製はがきに(ヒント) 小田原市の人口の推移

年月日	人口(人)
昭15.12.20	56,699
昭63.10.1	190,210
63.11.1	190,330
63.12.1	190,382
64.1.1	190,495
1.2.1	190,489
1.3.1	190,587
1.4.1	190,623
1.5.1	191,151
1.6.1	191,315
1.7.1	191,383
1.8.1	191,498
1.9.1	191,702
平2.12.20	?

◆賞品 当選者と賞品については、郵便局に掲示するとともに、本人に連絡させていただきます。

◆問い合わせ 市役所企画政策課 ☎1254 小田原郵便局郵便課 ☎26002

◆応募期間 応募は、1年前の今年の12月20日までとします。(当日消印有効)

◆人口の発表 記念日当日の人口は、広報おだわら(平成3年1月15日号)紙上に掲載します。

◆当選者 的中者が多数の場合は、抽選で30人を、また、的中者が30人に達しない場合は、当日人口に最も近い数値の方から順に30人までを当選者とします。

◆人口の発表 記念日当日の人口は、広報おだわら(平成3年1月15日号)紙上に掲載します。

◆当選者 的中者が多数の場合は、抽選で30人を、また、的中者が30人に達しない場合は、当日人口に最も近い数値の方から順に30人までを当選者とします。

## スポーツ館 トレーニング室

### 第3日曜日は無料開放

小田原スポーツ会館では、◆対象 中学生以上の男子 第3日曜日にトレーニング室の無料開放を行っています。◆用意する物 運動着、タオル

◆問い合わせ スポーツ会館 ☎2465

# 乳幼児診査



＜3か月児・3歳児健康診査＞

【持参する物】母子健康手帳と別冊。別冊の診査票に必要事項を記入【担当】保健所保健予防課 ☎22-3135

月日	受付時間・会場	対象児
11月16日(木)	午後1時～2時 保健所2階 ※3歳児健診 で尿検査実施	元年7月16日～23日生まれ
11月30日(木)		元年7月24日～31日生まれ
12月7日(木)		元年8月1日～10日生まれ
12月14日(木)		元年8月11日～20日生まれ
11月21日(火)		元年7月生まれの未受診児
12月5日(火)		61年10月21日～31日生まれ
12月12日(火)	61年11月1日～10日生まれ	
		61年10月生まれの未受診児

＜7か月児健康相談＞

【持参する物】母子健康手帳と別冊 【担当】指導係 ※集団指導を行いますので、第1子の養育者及び希望者は午前9時20分までにお集まりください。

月日	受付時間・会場	対象者
11月9日(木)	午前9時20分～ 10時20分 保健センター	元年3月16日～23日生まれ
11月13日(月)		元年3月24日～31日生まれ
12月4日(月)		元年4月1日～9日生まれ
12月7日(木)		元年4月10日～15日生まれ
12月11日(月)		元年3月生まれの未受診児
12月14日(木)		元年4月16日～23日生まれ
		元年4月24日～30日生まれ

＜1歳6か月児健康診査・歯科健康診査＞

【持参するもの】母子健康手帳・別冊歯ブラシ【担当】指導係 ※集団指導を行いますので、第1子の養育者及び希望者は午後1時までにお集まりください。

月日	受付時間・会場	対象者
11月14日(火)	午後1時～2時 保健センター	63年4月16日～23日生まれ
11月17日(金)		63年4月24日～30日生まれ
12月1日(金)		63年3月生まれの未受診児
12月5日(火)		63年5月1日～9日生まれ
12月8日(金)		63年5月10日～15日生まれ
12月18日(月)		63年5月16日～23日生まれ
		63年5月24日～31日生まれ
		63年4月生まれの未受診児

## 健康コーナー

※問い合わせ  
市民健康課  
健康係 ☎31838  
指導係 ☎31831  
※健康カレンダーもご覧ください

予防疫種  
予防疫種を受ける際、次の点に注意してください。①出掛ける前に体温を計っておいてください。②接種を受ける子どもの健康状態が分かる人が同伴してください。

個別接種  
■3種混合(百日せき・ジフテリア・破傷風) ▼接種間隔 1期||3||8週間隔で健康状態の良いときに3回接種  
▼2期||1期の3回目終了後1年||1年半の間に1回接種  
▼対象 1期||3か月||4歳未満児 3期||5歳6か月未満児

■MMR(麻しん・おたふくかぜ・風しん) ▼接種回数 1回 ▼対象 1歳||6歳未満児 ただし麻しんを接種した者及びすでに接種した者は除く  
(3種混合・MMRとも) ▼取扱医療機関 健康センター参照 ▼接種料 無料  
▼持参する物 母子健康手帳

■子宮がん(電話申込制) 1歳以上 検診は最近不正出血 体部がん検診は最近不正出血 保健指導と必要に応じて血圧測定 受診料 基本検診 訪問診

### がん検診

集団検診(電話申込制) 40歳以上 対象・定員 60人 ▼日時 12月8日(金)市役所車庫前 12日(火)保健センター 13日(水)尊徳記念館 ▼受付 午前8時30分から ▼受診料 500円 ▼担当 健康係

施設検診(通年健康カレンダー掲載取扱医療機関) 1歳以上 検診は最近不正出血 体部がん検診は最近不正出血 保健指導と必要に応じて血圧測定 受診料 基本検診 訪問診

■献血 ▼日程・会場 11月8日(木)町田公民館(足柄自治会連合会・日赤足柄分団) 17日(金)小田原駅(小田原白梅ライオンズクラブ) 21日(火)小田原駅(県献血ボランティア協議会) ▼時間 各日共 午前10時||12時 午後1時||3時 ▼担当 健康係

■健康相談 ▼対象 一般市民 ▼日時 11月16日(木) 12月20日(月) 2年3月31日まで (月)午前||石橋公民館 午後||米神公民館 28日(火)午後||町田公民館 30日(木)午後||江之浦公民館 ▼受付時間 午前 9時30分||10時30分 午後 1時30分||2時30分 ▼内容 療養給付者証も持参を。

### 成人病予防

市では、成人病対策として小田原医師会の協力により、老人保健法に基づく基本健康診査を実施しています。▼対象 40歳以上の方(会社等で保健サービスを受ける者を除く)

■健康相談 ▼対象 一般市民 ▼日時 11月16日(木) 12月20日(月) 2年3月31日まで (月)午前||石橋公民館 午後||米神公民館 28日(火)午後||町田公民館 30日(木)午後||江之浦公民館 ▼受付時間 午前 9時30分||10時30分 午後 1時30分||2時30分 ▼内容 療養給付者証も持参を。

■献血 ▼日程・会場 11月8日(木)町田公民館(足柄自治会連合会・日赤足柄分団) 17日(金)小田原駅(小田原白梅ライオンズクラブ) 21日(火)小田原駅(県献血ボランティア協議会) ▼時間 各日共 午前10時||12時 午後1時||3時 ▼担当 健康係

## もよあし

### 市民会館

☎27146

11月 19日 小田原地方青色申告会 (大ホール) ☆印有料

11月 21日 ☆小田原商組合同組合・第20回記念公演福祉基金チャリティーショー 浪曲大会 (第1回12時||16時・第2回17時||20時)

12月 26日 司現代舞踊研究所・第19回発表会 (13時30分||16時30分)

12月 3日 みどりの家愛児園・第39回幼児まつり生活発表会 (10時||15時)

9日 ☆小田原木曜会ほか・クリスマス・ジョイントコンサート (18時30分||21時)

10日 ☆ファミリーフィルム・子どもマンガ映画会 (13時50分||16時)

12日 ☆中大小田原白門会・中

### 中央公民館

☎5300

11月 16日 小田原市中学生 校美術展 (16日13時||17日17時||18日9時||17時19日9時||16時)

11月 18日 小田原市中学生 校美術展 (16日13時||17日17時||18日9時||17時19日9時||16時)

12月 2日 箱根物産デザインコンクール・木工まつり (9時||17時)

12月 7日 小原流月例研究会 (9時||17時)

12月 10日 レモンの会・クリスマスミニコンサート

11月 7||11日 市民文化祭老人作品展

15日 食品衛生講習会

16日 子どものしつけ教育講演会

18日 青少年育成者のついで市職員互助会文化祭

24日 小田原市子ども文化祭

29日 年末調整説明会

### 急患 診療所・歯科診療所・調剤薬局の休業内

診療科目・診療日  
○内科・小児科・歯科  
11月3日・5日・12日・19日・23日・26日・12月3日  
○耳鼻咽喉科  
11月12日・26日  
○眼科  
11月3日・23日  
○受付時間  
午前9時||11時30分 午後1時||3時30分  
○持参する物 保険証  
○休日急患診療所 ☎470823 (休日昼間のみ)  
○休日急患調剤薬局 ☎470826  
○問い合わせ 市民健康課 ☎31838

### 図書館分館と配本所 利用のご案内

図書は、次の所でも借りることができます。所在地・貸出日時などの詳しいことは、図書館係 ☎21055 にお尋ねください。

地区名	貸出所	地区名	貸出所
片浦	片浦分館	下府中	下府中分館
片浦	くまの文庫	下府中	なかご文庫
新玉	新宿公民館	下府中	新田母親クラブ
山王	網一色公民館	国府津	国府津公民館
足柄	今井公民館	国府津	たんぼ文庫
豊川	豊川分館	曾我	曾我分館
上府中	飯泉母親クラブ	曾我	春木分館
上府中	上府中分館	下曾我	下曾我分館
穴部	穴部公民館	下曾我	下曾我分館
東富水	中曾公民館	橋南	橋南分館
富水	西北公民館	橋南	前羽福社館
桜井	やよい文庫	橋北	中村原住宅
桜井	このとり文庫	橋北	橋田地公民館
酒匂	曾比文庫		
酒匂	酒匂分館		

### 今夜間診療

診療科目・診療日  
○内科・小児科  
11月3日・23日  
○受付時間  
午前9時||11時30分 午後1時||3時30分  
○持参する物 保険証  
○休日急患診療所 ☎470823 (休日昼間のみ)  
○休日急患調剤薬局 ☎470826  
○問い合わせ 市民健康課 ☎31838

### 今月の市民相談

◎相談はすべて無料です。お気軽にご相談ください。

相談名	相談日	相談時間
法律相談(一般相談)	11月16日	9時～16時(土曜12時)
法律相談(法律相談(予約制))	11月17日	9時～16時(土曜12時)
登記手続について知りたいとき	11月21日	13時30分～15時30分
税金のことについて知りたいとき	11月21日	13時30分～15時30分
身体・健康について相談したいとき(血圧測定や健康指導)	11月28日	13時～16時
心配なこと	11月13日	10時～15時
人権擁護	11月14日	10時～15時
行政苦情	11月16日	10時～15時
年金相談	11月16日	10時～15時
学校や家庭での子どもの教育問題で困ったとき	11月17日	9時～16時
巡回行政相談(中央公民館上府中分館)	11月21日	13時30分～16時

市民相談室(市役所正面玄関口左) ☎31838  
※教育相談開設日以外は、教育研究所へ ☎31727  
※青少年相談は、青少年相談センターへ ☎21481